

議案第29号 資料



3川宮生学第186号
令和3年10月6日

教育長 様

宮 前 区 長

川崎市有馬・野川生涯学習支援施設の指定管理予定者の決定の付議について（依頼）

教育委員会事務の委任等に関する規則（昭和47年川崎市教育委員会規則第20号）に基づき、補助執行しております川崎市有馬・野川生涯学習支援施設の次期指定管理予定者の選定について、川崎市宮前区指定管理者選定評価委員会より審査結果が通知されましたので、事業者選定等に関する手続き要綱第9条第2項の規定に基づき、次のとおり、御報告いたします。

つきましては、川崎市有馬・野川生涯学習支援施設における指定管理予定者の決定について、教育委員会に付議していただき、御審議くださいますようお願いいたします。

川崎市有馬・野川生涯学習支援施設の指定管理予定者

名 称 アクティオ株式会社

所在地 東京都目黒区東山一丁目5番4号 KDX 中目黒ビル6階

代表者 代表取締役社長 淡野 文孝

宮前区役所 生涯学習支援課
担 当 小島
電 話 044-888-3911
FAX 044-856-1436

1 管理を行わせる施設の概要

名称	川崎市有馬・野川生涯学習支援施設
所在地	川崎市宮前区東有馬4丁目6番1号
設置条例	川崎市有馬・野川生涯学習支援施設条例
設置目的	地域における市民の主体的な学習活動の支援を行うことにより、生涯学習の振興を図り、もって個性豊かで活力に満ちた地域社会の構築に寄与することを目的とする。
施設の事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の主体的な学習活動を支援するために施設及び設備を利用に供すること。 ・図書、資料等を備え、及び利用に供すること。 ・その他設置目的を達成するために必要な事業に関すること。
現在の指定管理者	アクティオ株式会社
現在の指定管理費	44,361,192円/年

2 指定管理者となる団体の概要

商号又は名称	アクティオ株式会社
所在地	東京都目黒区東山一丁目5番4号 KDX 中目黒ビル6階
代表者名	代表取締役社長 淡野 文孝
設立年月日	昭和62年2月27日
資本金又は基本財産	99,000千円
従業員数	社員121人、契約社員1,318人、アルバイト844人 (2020年12月31日現在)
沿革	<p>1987年 アクティオ株式会社設立 【イベント事業を開始】</p> <p>1989年 大阪支店開設 【施設運営事業を開始】</p> <p>1990年 福岡営業所開設</p> <p>2001年 名古屋営業所開設</p> <p>2002年 一般労働者派遣事業許可取得（東京、大阪）</p> <p>2003年 【指定管理事業を開始】</p> <p>2005年 横浜営業所開設/警備業法認定（大阪府公安委員会 第2180号）</p> <p>2008年 プライバシーマーク付与認定取得「認定番号：第10861681（01）号」</p> <p style="text-align: center;">※令和2年8月「10861681（07）号」を認定</p> <p>2014年 有料職業紹介事業許可取得（東京、大阪）</p> <p>2017年 会社設立30周年</p> <p>2018年 本社移転</p>
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者制度に基づく公の施設の管理受託 ・美術館、博物館等文化施設、公共施設、社会福祉施設等の経営及び管理受託並びに案内、受付、誘導等運営に関する業務 ・商業施設、レジャー施設等の経営及び管理受託並びに案内、受付、誘導等運営に関する業務 ・博覧会、展覧会、展示会、見本市、各種会議、行催事、イベント等の調査、企画立案、実施運営、事務局に関する業務 ・都市計画、都市再開発、緑化工事の設計管理の受託業務

	<ul style="list-style-type: none"> ・文化、スポーツ等の催事の企画、制作並びにその運営と実施 ・商品開発及びその販売促進に関する企画と実施 ・労働者派遣業務 ・職業紹介事業 ・社員教育及び訓練の企画と実施 ・印刷物、書籍、出版物の企画サービス並びに販売 ・広告代理店業務 ・洋品雑貨、服装雑貨、装身具及び日用雑貨の販売 ・食品、清涼飲料水、酒類の販売 ・飲食店の経営 ・旅行業 ・旅行業者代理業 ・総合警備保障業務 ・ビルメンテナンス業 ・賃貸別荘、貸ビル、旅館、ホテル、その他宿泊施設の経営 ・建築物、工作物（看板、煙突及び照明塔）の設計・施工監理の受託業務 ・各種コンサルティング及びアドバイザー業務 ・上記各号に附帯関連する一切の業務
<p style="text-align: center;">業 務 実 績 (特に行政関係)</p>	<p>【指定管理事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川崎市有馬・野川生涯学習支援施設 ・川崎市市民ミュージアム ・横浜市白幡地区センター ・座間市立市民交流プラザ ・茅ヶ崎市勤労市民会館 ・板橋区立シニア学習プラザ ・中央区立桜川敬老館/浜町敬老館/勝どき敬老館 ・千葉市子ども交流館 ・流山市生涯学習センター ・流山市おおたかの森センター/おおたかの森子ども図書館 ・我孫子市湖北地区公民館 ・利府町文化交流センター ・守谷市中央公民館 ・守谷市北守谷児童センター ・埼玉県生活科学センター「彩の国くらしプラザ」 ・狭山市立博物館 <p>※上記施設を含む指定管理施設 128 施設 (2021 年 4 月 1 日現在)</p> <p>【施設運営事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京スカイツリー展望台 (展望台運営コンサルティング業務) ・パシフィコ横浜 (総合案内業務、企業受付業務) ・首都圏外郭放水路 (受付、案内、ガイドツアー業務) ・四日市公害と環境未来館 (環境学習の普及啓発業務) <p>※上記施設を含む業務委託施設 46 施設 (2021 年 4 月 1 日現在)</p> <p>全国で 174 施設の管理運営実績あり (2021.4 現在)</p>

生涯学習支援施設運営又は生涯学習事業等の業務実績	<p>【指定管理事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川崎市有馬・野川生涯学習支援施設（2012.4～） ・横浜市地区センター8施設（白幡地区センター、大場みすずが丘地区センター、今井地区センター、篠原地区センター、永田地区センター、十日市場地区センター、西地区センター） ・流山市生涯学習センター（2006.4～） ・柏市民交流センター（2016.5～） ・野田市生涯学習センター（2011.4～） ・伊奈町ふれあい活動センター（2007.4～） ・利府町文化交流センター（2021.4～） <p>※上記施設を含む類似施設、運営実績 128 施設（2021.4 現在）</p> <p>【施設運営事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・四日市公害と環境未来館（2009～2014 指定管理者/2014.4～業務委託） <p>※上記施設を含む、業務委託実績 46 施設（2021.4 現在）</p>			
財政状況 (単位円)	年 度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
	総 収 入	8,914,063 千円	9,952,036 千円	8,369,894 千円
	総 支 出	8,608,435 千円	9,621,840 千円	8,107,810 千円
	当期損益	305,627 千円	330,195 千円	262,084 千円
	累積損益	360,345 千円	496,454 千円	523,320 千円

3 指定期間

令和 4 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日まで

4 選定結果

別紙のとおり

5 事業計画

項目	事業内容
利用料金、開館時間、休館日設定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> ○条例の改正に基づく料金設定 ○午前・午後・夜間帯を通じ、鍵の受け渡しを通常開始時間 5 分前より可能とします。(要事前申請) ○地域図書室受付業務の延長継続 夜間利用者が図書の貸出しサービスも受けることができるよう、受付業務は、午前 9 時から午後 9 時まで、貸出については、午前 9 時から午後 8 時までの延長を継続する。
運営体制、職員研修等	<ul style="list-style-type: none"> ○常勤職員 4 名、アルバイトスタッフ 11 名体制で 2 交代勤務による運営 定期的な施設長会議の開催による情報の共有化等効率的・効果的な組織体制 ○効率的・効果的な組織体制 責任ある勤務体制、漏れのない情報伝達を徹底、マルチワーク体制 ○手厚いバックアップ体制 本社及び近隣にある指定管理施設の館長のバックアップ ○地域と連携した運営 地域の諸団体、施設、学校等との連携を図り、地域コミュニティの活性化に寄与

	<ul style="list-style-type: none"> ○通信教育期間 (業務内容、施設の設置目的、概要、関連法令等) ○オリエンテーション期間 みられ公務員研修、労務研修 (就業規則、社会保険の手続き等) ○基礎研修期間 基礎マナー研修 (接遇研修)、人権研修、障害者差別解消法研修 ○実務研修期間 個人情報保護研修、危機管理研修、普通救命講習等 ○現地研修期間 現地研修 (また来たいね研修)
生涯学習振興に係る事業、図書室の運営	<ul style="list-style-type: none"> ○生涯学習事業の情報提供 ○さまざまな世代やニーズ、テーマに応じた生涯学習事業の実施 (年間70事業) ○オンライン併用事業の実施 ○地域の小学校・保育園との連携、図書カード作成キャンペーンの継続 ○としょだよりの発行 ○地域図書室インスタグラムの運用 ○図書室独自の季節毎のイベントの実施
市民活動支援	<ul style="list-style-type: none"> ○市民活動団体やボランティア団体が行っている活動を指定管理者との共催事業として実施 ○市民活動を支援するためのイベントの実施 (アリーノフェスタ、夏休み子どもフェスタ、アリーノ杯 (新規)、ユニバーサル事業 (新規)) ○情報の提供について <ul style="list-style-type: none"> ・市民活動登録者リストの作成 ・施設ホームページに「市民活動支援コーナー」の設置 ・市民活動団体の活動レポートを作成 ・登録団体専用掲示板の設置 ○相談業務について <ul style="list-style-type: none"> ・学習や市民活動のさまざまな相談への対応 ・施設職員の相談・コーディネート力のスキルアップ ・川崎市、宮前区内関連施設との連携 ・相談者のカルテを作成
自主事業、施設の活用等	<ul style="list-style-type: none"> ○自主事業 管理運営コンセプト「アリーノで集う・学ぶ・つながる～地域住民による笑顔あふれるまちづくり～」に基づき、事業を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> ・アリーノ音楽コンサート ・印刷代行 (市民活動)、備品の貸出 ・宮前区特産物コーナーの設置 ・自動販売機の設置 ○施設の活用 宮前区の「地域包括ケアシステム」の取組に準じて、地域の見守り施設としても機能する。その取組として、以下の内容を記載したポスター掲示 <ul style="list-style-type: none"> ・「トイレをご利用ください」 ・「多目的トイレもございます」 ・「おむつ交換できます」 ・「授乳室もございます」 ・「ミルクを作る場所にお使ください」 ・「新聞・雑誌の閲覧もできます」

利用の促進策等	<p>市民の主体的な学習活動の支援、生涯学習の振興を図る施設であるとともに、地域住民の交流拠点であることから、この施設をより多くの人々に知ってもらい、利用してもらうため、5つの方針を基本的な考えとし、利用促進を図る。</p> <p>○積極的なPR活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの充実と SNS の活用、アリーノニュース、強くアピールできるパンフレット、チラシ、ポスターの作成、配布 ・サークルネットワークの発行・配布 ・地域情報紙（フリーペーパー）、新聞、雑誌等への掲載 ・川崎市広報紙の講座やイベント案内欄への掲載 ・周辺自治会等との密度の濃い連携活動 など <p>○魅力ある事業の実施</p> <p>地域住民のニーズに合致し有益性が高く魅力的な事業を実施する。</p> <p>○連携による利用機会の創出</p> <p>地域で活躍している住民、諸団体・諸機関・諸施設等と連携し、地域にあるさまざまな資源を掘り起こすことで、それらを取り上げた事業を実施する。</p> <p>○施設設備の効果的な活用</p> <p>施設の特性を活かした施設活用、稼働率の低い部屋の利用促進につながる活用方法</p> <p>○サービス品質の向上</p> <p>利便性の高いサービスを拡充、有益性が高く、魅力ある事業の実施、利用者が欲しい情報を随時、適量、適切に提供、質の高い利用者対応及び安全・安心な施設管理の徹底と快適な空間を提供することにより利用者満足を高める。</p>
---------	--

6 収支計画

(単位：円)

科 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
I 収入	57,300,000	57,550,000	57,750,000	58,000,000	58,350,000
1 指定管理料	46,800,000	46,800,000	46,800,000	46,800,000	46,800,000
2 利用料金収入	5,300,000	5,400,000	5,500,000	5,600,000	5,750,000
3 その他収入(教室受講料等)	4,300,000	4,400,000	4,500,000	4,600,000	4,750,000
4 自主事業売上充当	900,000	950,000	950,000	1,000,000	1,050,000
II 支出	57,300,000	57,550,000	57,750,000	58,000,000	58,350,000

川崎市有馬・野川生涯学習支援施設の指定管理予定者の選定結果について

1 応募状況

説明会参加団体数：6 団体

応募団体：2 団体（以下、応募順に掲載）

- ・アクティオ株式会社
- ・ヤオキン商事株式会社

2 川崎市宮前区指定管理者選定評価委員会委員

【学識経験者】佐谷 和江（会長）（株式会社 計画技術研究所 代表取締役
法政大学大学院兼任講師）

【学識経験者】亀ヶ谷 純一（明治学院大学 教養教育センター教授
宮前区保護司）

【税理士】 江口 進（江口 進 税理士事務所）

【学識経験者】高山 緑（慶應義塾大学 理工学部外国語・総合教育教室教授）

【学識経験者】黒岩 亮子（日本女子大学人間社会学部准教授）

3 選定理由

指定管理者の選定にあたり、指定管理者として実績が豊富であり、多種多様な施設の管理運営のノウハウを蓄積しており、経済的な安定性、人材確保における確実性、地域に密着した運営方針など、質の高いサービスが期待でき、具体的で優れた提案を行った当該団体を選定した。

I 市民の平等な利用が確保されていること

○当該施設の設置目的を十分に理解し、川崎市・宮前区の施策や住民特性を把握した管理運営及び生涯学習の振興に寄与する事業展開の提案について評価した。

II 施設の効用を最大限発揮するものであること（事業目的の達成とサービス向上の取組について）

○生涯学習事業の情報提供や、オンラインを活用して様々な世代やニーズ、テーマに応じた生涯学習事業の実施、市民活動団体やボランティア団体との共催事業をすることで市民活動を育成するなど高く評価できる提案がなされた。

III 施設の管理経費の縮減が図られるものであること

○人件費については適切なシフト配置など効率的な運営、賃借料や保険料などはスケールメリットを活かした契約など管理経費の縮減が図られた提案であった。

また、応募団体の財務分析の審査において、資金収支の安全性、事業活動の効率性、財務活動の健全性において十分な安定性が認められた。

IV 管理を安定して行う人的及び物的能力を有している、又は確保できる見込みがあること

○指定管理者として、事業面において豊富な経験と実績を有しており、人材確保につ

いて確実に行える点を評価した。

V 提案全体を通してその妥当性や一貫性等を有していること、及びその他特に評価すべき事項

○地域課題解決の視点で、多世代交流の「ふれあい食堂」、障がい者と健常者が共に参加するユニバーサル事業及び地元アーティストによるアリーノ音楽コンサートの実施、環境配慮の取組みなどの提案を評価した。

4 審査結果（基準点3000点以上）

評価項目（大項目）	配点	アクティオ株式会社	ヤオキン商事株式会社
I 市民の平等な利用が確保されていること	400 点	288 点	296 点
II 施設の効用を最大限発揮するものであること（事業目的の達成とサービス向上の取組について）	1600 点	1124 点	1208 点
III 施設の管理経費の縮減が図られるものであること	1300 点	892 点	876 点
IV 管理を安定して行う人的及び物的能力を有している、又は確保できる見込みがあること	1100 点	808 点	744 点
V 提案全体を通してその妥当性や一貫性等を有していること、及びその他特に評価すべき事項	600 点	416 点	404 点
実績評価点（標準点を0点とし、加減点）		250 点	
合計	5000 点	3778 点	3528 点

5 提案額 46,800,000 円/年（指定期間総額 234,000,000 円）